

平成21年度 第2回西区区民会議・議事録

開催日時	平成21年7月14日(火) 14:00~14:45
開催場所	西区役所1階 指導講座室
出席者 (敬称略)	委員：出席19名(50音順) 朝日 守、安部 邦昭、新井 一年、有村 小夜子、小野 行俊、神田 稔、 来栖 芳江、黒岩 清、近藤 勇二、鈴木 隆司、関根蔵之助、田村 恭子、 東内 勝美、馬場 優加、深谷 隆、松井 盛、茂木 敬子、矢那瀬春代、 吉岡 由和 区 吉野区長、矢部副区長、中澤健康福祉部長 事務局(コミュニティ課) 大矢参事兼課長、大久保副参事、吉田課長補佐、岡田主事 運営支援(コンサルタント) 山口 宣 上原美子 *エコまちづくりフォーラム(株) 傍聴者 なし
次第	1 開 会 2 議 事 (1) 区民会議の部会活動等について (2) その他 3 閉 会
配布資料	資料1：第1回西区区民会議・議事録 2：第4期西区区民会議部会編成案 3：第4期西区区民会議部会編成案(所属委員名簿) 4：希望部会アンケートの結果概要

## 1 開 会

- ・区民会議全体会終了後に、活動方針、テーマ等を協議いただく検討会議を予定している旨の説明が事務局よりあった。

## 2 議 事

### (1) 区民会議の部会活動等について

決定事項：

- ・部会編成について事務局案のとおり了承された。

### (区民会議の部会活動について)

- ・「希望部会に関するアンケート」に基づき、二つの部会編成案(資料2)と、所属委員名簿(資料3)の内容説明があった。
- ・アンケートに従って委員の所属部会を振り分けたところ、「(仮称)安心安全部会」の方がやや人数が多くなったため、「どちらの部会でも可」であった松井委員、

齊藤委員については、第1回のアンケートの関心ある分野等も考慮し、「(仮称)交流促進部会」に振り替えた。また、特に希望部会の無かった新井委員についても「(仮称)交流促進部会」の所属とした。

- ・この事務局案について委員に諮ったところ特に意見はなく、了承された。
- ・前回の全体会において、「第4期の活動の基本方針」又は「基本コンセプト」について、アンケートで各委員の意見を聞きたいとの要望があったが、問いかけの方法が難しかったこともあり、今回実施したアンケート「部会において取り組みたいテーマ」等に対する回答の中から導き出したいと考えている。
- ・部会で特に取り組んでみたいテーマについて、アンケートの結果概要(資料4)に基づき説明があった。
- ・アンケートの集計結果については、それぞれの部会を希望した人が、その部会の中でどんな取り組みをしてみたいかという分け方をしている。今後の検討によっては、希望したテーマが他方の部会で取り組むテーマになる可能性もある。
- ・まずは整理の結果を参考にしてもらい、詳しい意見交換は検討会議や個別部会で行いたい。

#### 【意見・質問】

議長：アンケート結果については、この後の検討会議、部会等で検討していく内容であるが、この場で何か意見があれば伺いたい。

委員：前回の会議で紹介のあった第3期活動報告書においても、「西区らしさの追及」というテーマがあったが、これは両方の部会で盛り上げていくべき内容であると思う。1つは環境、基盤、もう1つはふれあい、交流を含めた地域の活性化である。これらに取り組む中で、「西区らしさをどのように作り上げていくか」ということに力を入れていかなければならないと思う。また、第3期の積み残しとなっている「24景」や「データベース」などのテーマは両方の部会の境界にあるものであり、忘れないようにやっていきたい。

議長：全体会の進行については、これまでは事前に会長、副会長が事務局と打ち合わせを行ってきているが、今後は部会長を含めた会議の場を持って全体の流れを検討し、各部会へその都度フィードバックしていこうと思う。

委員：「西区らしさ」という全体テーマを明確に掲げないと、両部会がそれぞれで議論し、全体会の意味が無くなってくのではないかと。このあと検討会議があるが、今後全体会において双方の部会が互いに議論できる場が無いということになりがちなので、少しでも双方の部会が関連するようなテーマ、「西区らしさ」という大きなテーマの中で議論していくようになれば良い。各部会では全体のテーマ中の個別の部分を検討しているという認識をいつも持ちながら議論を深めていくようにしたい。

(「序」についての意見交換について)

- ・前回の全体会において、活動報告書の序の内容について委員の意見を伺う機会を設けて欲しいとの希望があったため、意見交換の場を設けたい。

#### 【意見・質問】

議長：「序」の部分で、特にご意見があればお願いしたい。

委員：序の部分に関連するかわからないが、「さいたまシティ都市局概要2009」という今年の3月に作成されている冊子がある。この内容が区民会議に直

接関係するとは思われないが、行政側がどのようなことを考えているかということは理解できるだろうと思うので、委員各自で読んでいただき、この内容を踏まえて「序文」をもう一度読み直してもらえればありがたいと思う。また、毎年出されている西区の区政方針について、20年度と21年度で内容が変わってきている。これについても各自読んでいた方が、これから議論する上での参考になるのではと思う。

事務局：「さいたまシティ都市局概要2009」には、「さいたま市都市計画マスタープラン」、「緑の基本計画」等の概要がわかりやすくまとめられている。委員全員分を確保する事ができなかったため、必要な部分についてはコピーをご用意したいと思うので、事務局に申し出ていただきたい。

委員：本日の次第進行としては、今から1時間半近く、4時頃までこのような意見交換と、その後に部会開催ということと思うが、その中で「西区の特徴」や（取り組みテーマのアンケート結果についての）皆の意見や、「私はこういうような事を言ったんですよ」、「何故か」などの話をする時間はあるのか？

事務局：本日の進行については、全体会を一度閉会し、第4期の取り組みテーマについてはその後の検討会議において概ね1時間から1時間半、ワークショップ的な形で検討する時間を設けたいと考えている。

コンサル：前回の全体会で「序」について説明があったが、初めて参加される委員については消化し切れなかった部分もあるかと思う。この場合は「序」に関して、第3期からの委員さんからもう1度言いたいこと、また新任の委員さんから聞いてみたいことなどがあれば、ご発言いただく場として活用していただければと思う。個別のテーマについては後で時間をとるので、それ以外の大きな括りで考えていただければと思う。

委員：私自身が区民会議に参加した時には、“区民会議って一体何”“何をしたら何ができるか”などがよくわからなかった。新任の方も恐らく同じ思いなのではないか。区民会議は選挙で選ばれた人ではなく、予算があるわけでもなく、こういう中で何ができるのかということ、一つは行政向けの、あるいは区民向けのメッセージとしての提言をまとめること、もう一つは実際に事業をやることで、何かしらの課題の解決を図るということもあるかと思う。課題の解決は簡単にできるものではないので、事業の継続性等を考えると、区民会議のみならず周りの団体も巻き込みながらやっていく必要がある。区民会議ならできる事、区民会議だからこそできる事を考えて活動し、事務局に実現性などをざっくばらんに聞きながら、具体的に部会でその内容を勉強していくと良いと思う。

議長：区民会議の運営の方法としていくつかお話があったが、今後の会議を重ねる中で理解していただける事も多いだろうと思う。引き続き、検討会議の中でもざっくばらんに意見を伺っていききたい。

## (2) その他

### 決定事項：

- ・ふれあいまつり実行委員について関根委員を推薦することとした。

### (ふれあいまつり実行委員の推薦について)

- ・ふれあいまつり実行委員について、1名の推薦依頼があったが、議長より一昨年から実行委員を経験されている関根委員を推薦する提案があり了承された。
- ・昨年の「ふれあいまつり」では、区民会議の交流部会が中心になり、「西区環境展」というブースを設け、区民の方が環境の問題を考えるきっかけになるような手作りで作ったパネルを30枚ほど展示した。まだ第4期が立ち上がったばかりなので、参加の可否は今後の協議にしたい。
- ・ふれあいまつりについては、例年どおり区民会議としても一つブースを確保しておき、内容については今後検討していきたい。

### (市国保運営協議会員の推薦について)

- ・前回の全体会議においてお願いした「市国保運営協議会員」の推薦については、矢那瀬委員さんにお引き受けいただくことになった。

## 6 閉 会

以 上